

＼夏休みに親子で体験＆学ぶ！／

「岩倉市で活躍する企業見学ツアー」を開催しました！



8月7日(水)、市内で活躍する企業を知ってもらい興味関心を深めるため、今年で7回目となる企業見学ツアーを開催し、10組24名の親子が各企業を訪問しました。協力いただいた企業は、犬飼タオル(株)、石塚硝子(株)、(株)エムズの3社。参加した皆さんは、現場見学や趣向を凝らした体験を通して、元気に楽しみながら、それぞれの企業について学びました。

犬飼タオル(株)



最初に訪れたのは、タオルの卸販売を行っている犬飼タオル(株)。毎日のように使っているタオルの卸し会社として、企画やデザインを行って工場に製造依頼をする工程や、デザイン作業の実演などを見学しました。

アンモニア臭のする入れ物に消臭タオルを入れただけですぐに匂いが消える消臭実験を体験し、こどもも大人も不思議そうに匂いを嗅いでいました。その後、自動倉庫入出作業ロボットを見学、吹き抜け3フロア分を最速60km/hで駆けめぐるピッキング作業を、子どもたちは興味津々に覗き込んでいました。

オリジナルタオルのデザイン体験では、無地のタオルハンカチに、ローマ字で名前、花やい〜わくんなど好きなシートを選んで自由に配置しました。全員分の転写プリントを行うため、受け取りはツアー最後のお楽しみに。最後の質問コーナーでは、タオルの干し方や夏にお薦めのタオルなど、タオルに関する豆知識を教えてもらいました。

私たちの手元にタオルが届くまでの、企画からデザイン、製作した製品を出入するオートメーション化された倉庫など、卸販売の仕組みを学びました。

次に訪れたのは、ガラスびん・ガラス食器のほか、紙容器・プラスチック容器・セラミックス製品の製造販売を行う石塚硝子(株)です。ショールームを見学した後、創業200年を超える歴史やガラス製品のリサイクル性、またグループ会社を含むさまざまな事業についての説明などを真剣に聞いていました。

また、ガラスびんの製造工程である調合→溶解→成形→検査について学んだあと、パンテリンドームの約3倍の15万㎡もある工場敷地内にあるびん工場施設を見学しました。3班に分かれ、ヘルメットを被って、約1,500度の熱で原料を溶解する炉を通して、耳栓を付けて見学した自動製びん機での成形工程は圧巻でした。工場を出ると猛暑の外気が涼しくいかに感じました。

私たちが普段の生活で使っているガラス製品は、リサイクルを通じて地球にやさしく環境に配慮して作られていることを学びました。

石塚硝子(株)



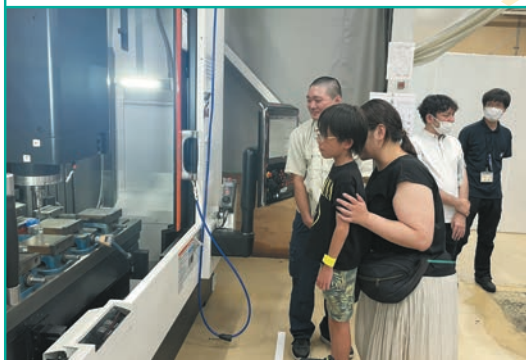
最後に訪れたのは、自動車関連の部品工場として創業60年余の(株)宮下製作所の新部門が2001年に独立したものづくり会社で、自動車関連生産設備部品のプラスチック樹脂製品の製造・加工などを行っている(株)エムズ。会社概要の説明を受けた後、工場見学へ。

プラスチックの種類や製造図面、工具などについて学び、プラスチックを一瞬で切断してしまう機械での実演では驚きの声があがっていました。マシニング機械では、こどもたち一人ひとりがボタンを押してスタート、予めプログラミングされた形に加工されていく様子を真剣な眼差しで見つめていました。

ツアーの締めくくりは、社員の皆さんで考えた、工作機械でカットした部品で組み立てるオリジナル時計作り。好きな色を選んで、機械で名前を入れて、自分で組み立てていく、世界にたった一つの時計。こどもも大人も夢中になって作りました。

工場見学と工作体験で、プラスチック製品の製造加工方法やものづくりの楽しさを学ぶことができました。

(株)エムズ



参加者の声

- もう1回行きたい!! とテンションが上がっていました。次回も参加したいです。
- 工場で機械を間近で見る貴重な体験ができてよかった。
- 色々な職業にふれて将来の参考にしてほしい。

